

房総 だより

(農)房総食料センター

千葉県山武郡横芝光町上原 368-1

<http://www.boso.or.jp/>

☆産地情報をお知らせします。

発行：2017年10月27日

野良仕事

秋の「超大型」台風

まさかの台風でした。10月23日午前3時、静岡県に上陸した台風21号は強い勢力を保ったまま関東地方を通過。強い雨が止んだ後の乾いた暴風で海から巻き上がった塩分が野菜達を直撃、被害がさらに拡大しました。

台風が通過した日の午後、旭市飯岡地域の畑を回りました。東日本大震災で津波に襲われた海辺の町。高台の畑では、葉がちぎれたり黒く変色したキャベツや大根が痛々しく広がります。サニーレタスは畑に敷いたビニールシートごと吹き飛ばされ、収穫直前のミニ白菜は根こそぎ横倒しに。10月上旬に種をまいた大根は、芽が出たばかりの幼い葉が跡形もなくなっていました。

10月の台風が怖いのは、「やり直し」が効かない点です。冬に向かって気温が下がり、日の長さも短くなるので、すぐに種を蒔き直しても収穫時期は大幅に遅れてしまいます。4月に収穫予定だった春キャベツの苗も被害を受ける等、影響は長期間続きそうです。

強風域が半径800キロを超える「超大型」の上陸は、解析記録のある1991年以来初めてです。上陸時期や規模において、畑に恐ろしい程の打撃を与えた今回の台風。「大豊作」だった今季の秋冬野菜は一夜で暗転しました。



強風をまともに受けて首元から折れた長ネギ。首元から折れると回復せず、収穫できません。

ミニ白菜は根っこから抜けて横倒しに。
(右)



年末用の大根は塩害で葉がチリチリに。収穫は厳しいはず。